



『知的財産法入門』(第1版:2013年、第2版:2017年)の英語版!

Intellectual Property Law in Japan 日本知的財産法

CHAEN Shigeki (ed.)
茶園 成樹 編 A5判 248頁
定価3,240円 送料300円

近年、知的財産は、社会においてその重要性を高めており、これに伴い、知的財産法に関する知識を備えた人材がますます必要となってきています。

本書は、2010年に知的財産法の全学的な教育・研究拠点として設立された、国立大学法人大阪大学 知的財産センターのスタッフにより、日本の知的財産法の基礎を解説した『知的財産法入門』(第1版:2013年、第2版:2017年)を英訳したものです。

本書によって、多くの方々に日本の知的財産法を理解してもらうことを期待しています。

ISBN978-4-8271-1301-3



バイオ・医薬系の特許明細書の書き方!

競争力を高めるバイオ医薬系 クレームドラフティング

特許業務法人志賀国際特許事務所
知財実務シリーズ出版委員会 編
A5判 232頁 定価 1,620円
送料 300円

バイオテクノロジーは医薬、食糧、エネルギー、環境の各分野で今や欠くことができない技術となっています。特に生体分子が主体となりつつある医薬分野では、生命現象を解析し、これを大量生産するために、バイオテクノロジー技術は重要となっています。バイオテクノロジーや医薬の分野は、特許出願数が多くありませんが、それゆえ的確な知財戦略が必須となっています。本書には、バイオテクノロジーや医薬の特許出願のためのノウハウが満載です。

ISBN978-4-8271-1302-0



平成26年・27年改正等に対応した改訂版

知的財産権訴訟要論 特許編 第7版

竹田 稔・松任谷 優子 著
A5判 692頁 定価5,400円
送料350円

本書は、特許(実用新案)の侵害に関連する諸問題について多数の学説・判例を駆使して、詳細に解説しています。今回の第7版では、近年の判例・学説を追加するだけでなく、特許法等の平成26年及び平成27年改正への対応等、大幅な改訂・増補を実施しました。また、医療関連分野における特許保護などいわゆるパンデミック問題についても言及しています。企業の知財関係者、弁理士・弁護士試験受験生を対象とする実務研究書です。

ISBN978-4-8271-1292-4



実務上の指針を付した知的裁判判例集

実務家のための 知的財産権判例70選 2017年度版

一般社団法人弁理士クラブ知的財産実務研究所 編 A5判 336頁
定価3,240円 送料300円

2016年度に出された知的財産権に関連する裁判の判決から、注目の判決を厳選して掲載した実務家にとって必読の書です。審決取消事例を含む70件を掲載しています。判決を①事実関係②争点③裁判所の判断④実務上の指針の4つの視点から解説し、1件4頁にコンパクトにまとめた判決集です。また、●裁判例インデックス●裁判例索引●キーワード索引がついています!

ISBN978-4-8271-1303-7



法改正の定番!

平成27年 特許法等の一部改正 産業財産権法の解説

特許庁総務部総務課制度審議室 編
A5判 122頁 定価500円
送料 215円

本書は、本改正を法案の作成者が、改正の必要性、改正内容、関連条文の3つの視点で記述したものです。

また、本改正を踏まえた「特許法第三十五条第六項に基づく発明を奨励するための相当の金銭その他の経済上の利益について定める場合に考慮すべき使用者等と従業者等との間で行われる協議の状況等に関する指針(案)」も掲載しておりますので、社内規定の改訂にも対応可能です。

ISBN978-4-8271-1264-1



法改正に対応した改訂版!

日米欧中に対応した 特許出願戦略と審査対応実務 改訂版

立花 顕治 著
A5判 286頁 定価3,240円
送料300円

本書は、日米欧中の明細書作成のプラクティスの相違を配慮し、日本語の段階で対応できる標準化された明細書の作成について解説しています。米国、欧州、中国で特許出願を行う際の相違点を明確にし、その留意すべき手続きについても解説し、かつ、最近の法改正等にも対応した改訂版です。

ISBN978-4-8271-1274-0